

○ 説明会でいただいたご質問への回答（7月13日・14日）

項目	質問内容	回答
園の概要など	1号・2号の定員の内訳についてはすでに決まっているのか。	施設整備段階での定員内訳についてはある程度決まってはいるが、真菅北小学校区・耳成西小学校区に在住の方で1号認定で入園を希望される方を全て受け入れるように進めていることから、1号認定の入園希望を聞きながら、弾力的に運用していきたいと考えている。
	もし開園時期が延期されとなった場合は、令和9年度途中での開園となるのか、又は令和10年4月開園となるのか。	明確に開園時期をお示しすることは難しいが、年度途中での開園となる可能性もある。
	園長先生には、どのような方が就任される予定か。	園長予定者については、現在、公立施設に勤務されている方に就任いただく予定をしている。 (市外園)
保育内容	公立幼稚園では、発達に遅れのある子ども等には加配の先生がついていたかと思うが、檀原北やまこども園ではどのように対応されるのか。 また、現在、法人の他の施設ではどのように対応されているのか。	法人が運営している他の施設においてはお子様の状況に応じて加配をつけており、各園2～3名程度の加配職員を配置している。 支援の内容は様々であり、集団活動では支援が必要だが主体的な活動においては支援が不要な子どももいるなど、子どもたちの状況もさまざまであるため、子どもたちの状況や活動内容に応じて対応している。
	公立幼稚園では弁当給食があったが、檀原北やまこども園では全員が給食になるのか。	全員、完全給食となる。 ただし、遠足等の行事の際にはお弁当の持参をお願いする場合がある。
	幼稚園の子どもたちと保育園の子どもたちでは保育時間が異なるかと思うが、お昼寝などはどうなるか。	基本的に14時10分で帰る1号認定の子どもたちはお昼寝はない。 預かりを利用し、保育活動が続くお子様についてはお昼寝をしていただくこととなる。
	ならし保育は実施されるのか。	ならし保育は実施する。 ならし保育の期間については、お子様の慣れ具合や保護者の就労の状況も聞きながら、ゆったりと期間を設けられるのであれば子どもたちのためにも良いと思う。また短くする必要がある方についてはできるだけ協力させていただきたいと考えている。

項目	質問内容	回答
手続き関係	1号の願書についての説明があったが、2、3号の願書の提出はいつごろか。	例年、檀原市の2・3号認定の4月入所の募集は10月1日からとなっているが檀原北やまこども園については、4月から開園できるかどうかはまだはっきりしていない状況にあるため、その状況が明確となってから募集開始となる見込みである。通常の募集時期に間に合えば、公立幼稚園と同様の時期に募集開始となる。
	4月に開園できるかどうか未定ということだが、入園願書はどちらに提出すればよいのか。	願書を提出いただくまでに令和9年4月に開園できることが決まれば檀原北やまこども園へ提出いただくが、提出時期までに開園が未定である場合には、耳成西幼稚園になるかと思う。 まだ検討段階ではあるが、保護者の同意をいただいた上で、耳成西幼稚園でお預かりした願書を、檀原北やまこども園の開園が決まった段階で檀原北やまこども園へ提出するなど、運用面での工夫についても検討していく。
送迎について	送迎について、真菅北小学校区に住んでいるが、新しいこども園まで歩いて20分ほどかかる。 この場合も徒歩又は自転車で通園することになるのか。	真菅北小学校区内のお子様については通園支援は利用できない。 原則、徒歩又は自転車で通園をお願いする形となる。
	送迎バスについてはどのような運用となるか。	耳成西小学校区の1号認定のお子様については、耳成西幼稚園駐車場から檀原北やまこども園へ向かう送迎バスを利用できる。 また、真菅北小学校区から耳成西幼稚園へ通園するお子様がいる場合には、引き続き送迎バスを利用いただくことができる。